

令和5年6月26日(月)

ボランティア (VOLUNTEER) の意義

本校生徒の皆さんは「ボランティア活動」に積極的に取り組んでいますよね。本校生徒会では、あいさつ運動や清掃活動などを実践していますし、その他のボランティア活動も気軽に出来ますので、トイレのスリッパ並べや、教室廊下などのごみ拾い、机並べなど自発的にしている生徒もいます。そして、「プチボラ」に多くの生徒が取り組んでいます。

では、ボランティアの意義は何なのでしょう？

ボランティアという言葉は「奉仕」というイメージがあるかもしれませんが、実際は「志願者」や「有志者」という意味です。あくまでも個人の自由な意思によって行われる活動で、自発性によるものです。ですから、言葉の意味を正しく理解するなら、自発的な行動ではない活動は、ボランティアとは言えないのかも知れません。

ボランティア活動の内容にはいろいろなものがあります。また、ボランティア活動を始めたきっかけや目的なども、人それぞれで違うでしょう。しかしながらそこには、「何らかの助けを求めている人へ手を差し伸べたい」という受け手側への共感と、受け手側によるその想いの受け止めから成り立ちます。

つまり、ボランティアは一方的なものではなく、双方の共感による協力して働くことなのです。決してただの自己満足ではないのです。

ボランティア活動は一方的な奉仕などではなく、ボランティア活動をすることで、施していると思える人が、実は他から受け取っていることもあるということです。